

子供の意見聴取実施結果①

【実施概要】

実施期間：令和4年7月28日から8月23日まで

対象児童：一時保護所、児童養護施設、児童自立支援施設、障害児施設、里親家庭で生活する児童

参加児童：幼児から高校生まで 合計37名

実施方法：専門部会委員が施設等を訪問し、口頭で意見聴取を実施

一時保護所・児童養護施設は、グループ形式により複数児童に同時に聞き取り

児童自立支援施設・障害児施設・里子は、個別面談形式により一人ずつ聞き取り

【子供から聞かれた主な意見】

Q 一時保護や措置決定のときに自分の意見を言えた？

(一時保護のとき)

- ・ 一時保護所に来たのが夜間だったため、眠くて希望が言える状況ではなかった
- ・ 家族の意見だけで一時保護された、自分の気持ちは聞いてもらえなかった
- ・ 仕方ないと言う気持ちだった

(措置決定のとき)

- ・ 児童福祉司に気持ちを聞かれた、自分の気持ちは受け止めてもらえたと思う
- ・ 友達を作れるか、お小遣をもらえるかなど、施設での生活のことをいろいろ質問した
- ・ 話は聞いてもらえたけど、聞いてくれた大人が自分には合わなくて話しづらかった
- ・ 緊張して話せなかった
- ・ 他に行くあてがなかったなので、自分がどうしたいかは考えていなかった

Q 意見を聞いてほしいのはどんなとき？どんなこと？

- ・ 怒ったとき、悲しいとき、困ったとき、辛いときなど不安定になっているときに話を聞いてほしい
- ・ 日々の生活で嫌だと感じていることを話せると、心が軽くなり、居心地が良くなる
- ・ 一時保護や措置決定のときは子供の意見もしっかり聞いてほしい。子供も自分のことは自分で決めたい
- ・ 自分が関係している話には、自分も入れてほしい
- ・ 子供であっても意見を聞いて尊重することが大切。大人に話を聞いてもらえた、しっかり対応してもらえたと言う経験を重ねることで安心感ができ、自分で話ができるようになると思う
- ・ 自分が話したいことがあるときに聞いてほしい

子供の意見聴取実施結果②

Q どんな大人に相談したい？

- 知っている人、優しい人、周りから慕われている人、フレンドリーな人、自分の話を聞いてくれる人、対等に話をして自主性を尊重してくれる人、秘密を守ってくれる人が良い
- 名前を覚えてもらえたら、知っている人だと思える
- 初めての人は緊張するが、一度会えば慣れて話せると思う
- 父、母、親族に話す
- 塾の先生は、近くも遠くもなく話しやすい
- 自分の話に共感してくれる人が話しやすい、冗談を言われてちやかされると真面目な話ができない
- 応援してくれたり、自分の成長を喜んでくれる人が良い
- 否定せずに最後まで話を聞いてくれる人が良い、自分がどうしたいのか聞いてもらえると分かってもらえたと感じて自信が付く
- 施設の職員よりも立場が上の人、権力がある人など、職員にはっきり言える人に相談したい
- 話を聞いてくれない大人には、他の大人から言ってほしい
- 仕草（腕や足を組んでいると怖い）、言葉遣い（強い言い方ではなく優しい言い方が良い）、見た目（派手な人は話しづらい）なども話しやすさに影響する
- 話しやすさに性別や年齢は関係ないという意見と、関係あるという意見があった

Q どんな方法で相談したい？

- 電話や手紙だと相談相手が分からないので直接話す方が良い、目を見て話ができると安心する
- 手紙だけでは言いたいことが伝わらないと思うので、直接話したい
- 初めての人は緊張するから直接話すよりも電話や手紙の方が良いと思うが、本当は直接話せる人が来てくれると良い
- 初めての人だと直接話すのも、電話も、手紙も、相談しづらい
- 自分の置かれた環境が普通だと思うと誰かに相談しようと思わないため、定期的に話を聞きに来てくれる人がいると良いと思う
- プライバシーが確保されている場所で話せると良いと思う
- 1対1の面談ではなく、複数人で話す方が良い。子供たちが希望を言える会のようなものを開いてほしい
- 大人から説明をされたり教えられたりするのではなく、自分の話をできる時間がほしい
- 面談の頻度は、週4回、1～2週に1回、頻度は決めず来られるときに来てほしい、児童福祉司の面会はたまになのでもっと頻繁に来てくれる人がいると良い等
- 面談をする時間帯も大切、食事の時間や遊びの時間と重なると速く面談を終わらせたくて話したいことがあっても話さなくなる
- 話すのが苦手な子には、仲介役のように代わりに意見を伝えてくれる人が必要だと思う
- 話すのが苦手な子や初めての人と話すときは、手紙を書いて相談する方法が良いと思う
- 手紙を書くのは面倒くさい、幼児や小1では文字を書けない子もいる
- 電話を自由に使えない環境だと相談方法が手紙しかないので、他の方法もあると良い
- 手紙、電話、メール、LINEなど色々なやり方があると良い